

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	温度荷重小委員会	主 査 名：石川孝重 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：高田毅士
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	日射や室内温度と言った多くの温度条件(温度荷重)による建物の構造体の変形、応力を把握し、適切な設計的対応を可能とするための指針を示す。 初年度：「建築物荷重指針・同解説」改定の準備(8章温度荷重、12章その他の荷重) 2年度：本文と解説、付録の原稿作成 3年度：査読結果の検討と調整、最終原稿を作成。 4年度：上記指針と別冊となる「荷重指針設計資料1」の原稿作成を実施	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：石川孝重(日本女子大学)、 幹事：池田周英(竹中工務店)長瀬悟(日建設計)、久木章江(文化学園大学)、 委員：浅井英克(大林組)、伊藤博夫(伊藤構造環境研究所)、小林秀雄(日本設計)、 中島秀雄(清水建設)、永田明寛(首都大学東京)、林幸雄(SD コンサルタント)、 持田哲雄(東京都防災・建築まちづくりセンター)、李在純(大建設計)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：-

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1.『建築物荷重指針を活かす設計資料1』
講習会	1. 講習会「建築物荷重指針を活かす設計資料1」 参加者数：東京 194 名、大阪：92 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 温度荷重の設計資料について検討を重ね、荷重指針設計資料1を完成した。 2. 年度末に講習会を行い、広い範囲に最新の研究成果を公表することができた。
委員会活動の問題点・課題	1. 次の研究課題や目標について新たに議論を行い、今後の活動計画について検討する。 2. 次回改訂を目標に、さらなる内容の充実化、各種気象データの更新、荷重組合せに関する調整等を検討する